



---

グループコードコミュニケーションズ株式会社および  
株式会社イー・クラウドサービス完全子会社化に関する補足説明資料

株式会社fonfun (東証スタンダード:2323)

2024年07月30日

株式会社 fonfun

## グルーコードコミュニケーションズ株式会社と 株式会社イー・クラウドサービスの完全子会社化



完全子会社化

グルーコードコミュニケーションズ株式会社を6億円で100%取得

株式会社イー・クラウドサービスを0.5億円で100%取得



### 本M&Aのポイント

- 1 DX・AI推進事業とクラウドソリューション(SaaS)事業の事業拡大
- 2 2社合計売上規模 **5.5億円** 超、調整後EBITDA **81百万円** の事業効果の実現(前期各社実績)
- 3 2社合計約50名のエンジニア体制を獲得
- 4 デット・エクイティのファイナンスをバランスよく実行。買収後の自己資本比率38%。

# 2つのM&A取引の概要

該当の2つの法人は資本関係、取引関係などは一切なく、完全に別資本となります。



## Gluecode

## e-cloudservice

社名	グルーコードコミュニケーションズ株式会社（設立:2017年2月）
所在地	北海道札幌市中央区南1西5-7愛生館ビル7F (東京本社)東京都渋谷区渋谷三丁目10番19号渋谷MJ-IIビル6階
代表者	嵐 保憲
事業内容	DX・AI推進事業
譲渡スキーム	発行済み株式100%の取得
譲受予定日	2024年8月1日(完全子会社化)
譲渡対象	法人(経営人材、エンジニア、既存顧客・取引先契約の継承)
譲受価格	600百万円（想定投資回収期間 3~4年）
支払条件	現金による決済(徳島大正銀行より400百万円の借入の実行)
買収の狙い	DX・AIコンサルティングの事業領域を深化させ、約40名体制のハイスキルエンジニア人材の獲得、及び経験豊富な経営人材の迎え入れをトータルで実現。経営人材、エンジニア人材のアクハイアリングも本件における重要な狙いとなっています。
その後の計画	事業の円滑な遂行と既存事業とのスムーズな統合を目的に吸収合併することを計画しています。

社名	株式会社イー・クラウドサービス（設立:2024年2月） 親会社の株式会社イー・カムトゥルーにて運営されていたSaaS事業を会社分割で事業引き受けの為に新設された法人
所在地	北海道札幌市中央区通西1丁目14-2 桂和大通ビル50 9階
代表者	上田 正巳
事業内容	クラウドサービス事業(フードテック・HRテック)
譲渡スキーム	発行済み株式100%の取得
譲受予定日	2024年8月1日(完全子会社化)
譲渡対象	法人(システム、エンジニア、既存顧客・取引先契約の継承)
譲受価格	50百万円（想定投資回収期間 2~3年）
支払条件	現金による決済
買収の狙い	飲食業界の日次決算プラットフォームのフードテック領域と、勤怠管理HRテックの2つの特徴を有しているバーティカルSaaS事業で、POSの会計データと勤怠データを連携することができ、長期優良顧客も多数存在しており収益貢献を持続、再成長を企図しています。
その後の計画	事業の円滑な遂行と既存事業とのスムーズな統合を目的に吸収合併することを計画しています。

## Gluecode



**【DX/AI推進事業】**  
豊富な経営経験を持つ経営陣の参画  
ハイスキルエンジニア約40名体制



### 代表者紹介

● 嵐 保憲(あらし やすのり) 代表取締役CEO

1971 北海道札幌市出身

1995 青山学院大学 中退

1995 株式会社リクルートスタッフィング

1999 インディゴ株式会社

2000 株式会社ワイズノット 設立 代表取締役

2008 ファーストサーバ株式会社

2010 価値創発基盤株式会社 設立 代表取締役、2013年売却

2010 株式会社アクワイア 取締役CFO

2011 グルーコードテクノロジーズ株式会社 設立 代表取締役(現任)

2013 グルーコード株式会社 設立 代表取締役(現任)

2014 monocla株式会社 設立 取締役CEO

2014 株式会社ガジェットガレージ 設立 取締役、2015年売却

2017 グルーコードコミュニケーションズ株式会社 代表取締役(現任)

2018 楽らクラウド株式会社 設立 代表取締役、同年売却

2020 WorkPod株式会社 設立 代表取締役、2023年吸収合併



## e-cloudservice



【飲食店向けクラウドサービス】  
飲食店のPOS連携、勤怠情報連携で  
飲食店の基幹システムと連携し、解約の少ない  
SaaS型のストックビジネス



### 代表者紹介

● 上田 正巳(うえだ まさみ) 代表取締役CEO

1965 北海道札幌市出身

1988 北海学園大学卒業

1988 株式会社財界さっぽろ入社

2000 株式会社イー・カムトゥルー設立

2014 同社TOKYO PRO Market上場

2021 同社を非上場化

2024 株式会社イー・クラウドサービス設立 飲食向けSaaS事業移転



## 最近3年間の経営成績の実績値

### Gluecode

### e-cloudservice

	21年12月期 実績	22年12月期 実績	23年12月期 実績
売上高	307百万円	340百万円	396百万円
営業利益	64百万円	84百万円	7百万円
経常利益	-	-	9百万円
調整後EBITDA	-	-	70百万円

	21年12月期 実績	22年12月期 実績	23年12月期 実績
売上高	286百万円	255百万円	210百万円
営業利益	13百万円	7百万円	-41百万円
経常利益	-9百万円	-6百万円	-60百万円
調整後EBITDA	40百万円	25百万円	11百万円

※ 最近3年間の経営成績及び財務状況については、監査法人による監査を受けた見込み値ではありません。

※ 2021年12月期および2022年12月期の経営成績及び財務状況については、グルーコード社においてもともと5法人であった企業グループを集約する会社の組織再編のプロセスを経ており、連結貸借対照表を作成しておらず、記載が困難なため、対象事業の売上高及び営業利益について記載しております。対象事業の売上高および営業利益の算出においては、5法人の企業グループ各社の売上高、売上原価を集計し、当該グループ間取引にかかる売上・費用は控除して算出しております。

※ 調整後EBITDAは、グルーコード社に対する2023年12月期を対象としたデューデリジェンス等の調査の結果を踏まえ、子会社化後に発生しないことが見込まれる解約予定の地代家賃等の取引や支払い手数料等の費用等、約60百万円を調整後の参考値です。(税引き前当期純利益に減価償却費、のれん償却費、及び当社買収後不要な費用調整)

※ 最近3年間の経営成績及び財務状況については、監査法人による監査を受けた見込み値ではありません。

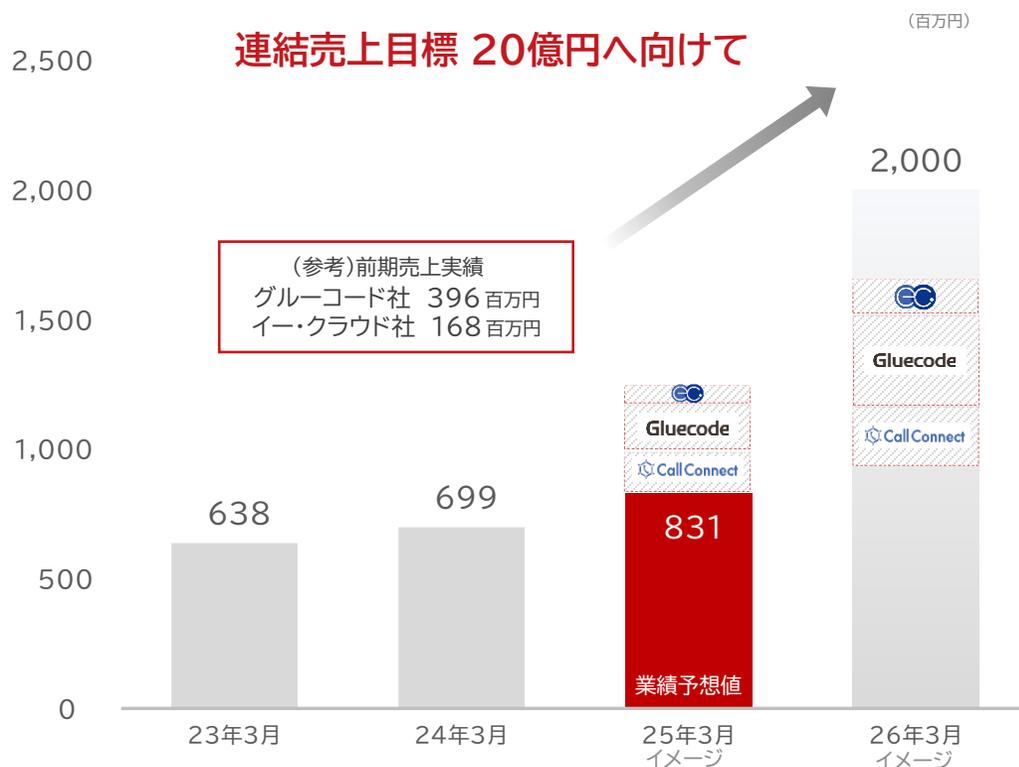
※ イー・クラウド社は会社分割により設立された1期目の法人である為、記載の経営成績は分割元の株式会社イー・カムトゥルーにおける対象事業の実績を記載しており、調整後EBITDAはイー・クラウド社に承継された事業の数字を記載しております。

※ 調整後EBITDAは、デューデリジェンス等の調査の結果を踏まえ、子会社化後に発生しないことが見込まれる解約予定の地代家賃等の取引や支払い手数料等の費用、約17~53百万円を調整後の参考値です。

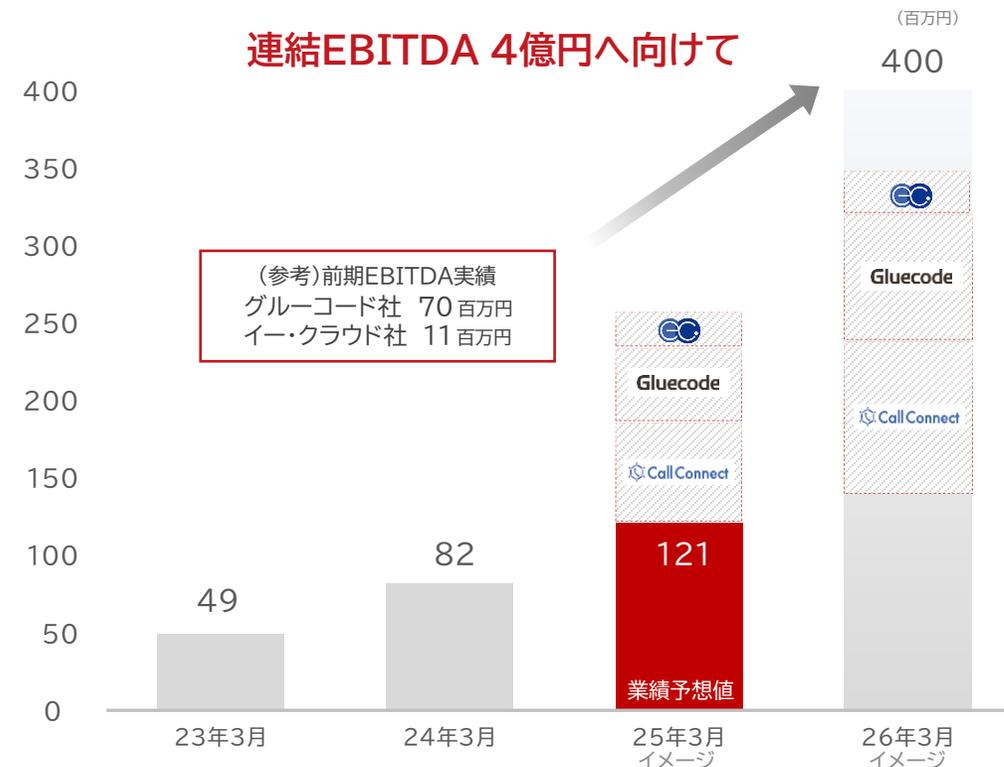
※ 株式会社イー・カムトゥルー社の財務諸表のうち、イー・クラウド社に承継されたSaaS事業の直近2023年12月期における売上高は168百万円となります。

## 本M&Aにより「プロジェクトフェニックス」の 連結売上高 20億円、EBITDA 4億円の目標達成に向けて大きく前進

### 売上高へのM&A効果イメージ図



### EBITDAへのM&A効果イメージ図



※「25年3月」グラフは、当社の2025年3月期業績予想値(棒グラフの赤色部分)に、当期に取込みを予定している各子会社の直前期実績の半期分(前期実績×50%)を追加したイメージ図です。  
 なお、2024年5月15日に公表した2025年3月期業績予想には、本件の影響は織り込まれておりません。今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。  
 ※「26年3月」グラフは、当社の2026年3月期中期経営計画値に、当期に取込みを予定している各子会社の直前期実績を追加したイメージ図です。

## デットファイナンスの実行 買収後の自己資本比率は38%

M&A資金使途の目的で複数銀行に融資相談の結果、M&A資金使途の資金調達を行います。  
成長資金投資にも余力をもった適正な財務状態を維持しながら事業の進捗にコミットいたします。

<p>融資条件</p>	<p>金融機関からの借り入れ  <b>徳島大正銀行</b></p> <p>借入先 株式会社徳島大正銀行                  借入金額 <b>400</b>百万円                  借入金利 <b>0.8%</b>+基準金利（融資手数料別途）                  借入期間 <b>7</b>年間（コミットメント期間6か月+タームローン6年6か月）                  資金使途 M&amp;A資金（グルーコード社の買収資金）</p>
<p>投資回収</p>	<p>想定投資回収期間 <b>: 3~4</b>年程度</p> <p>※当社が事業を譲受けたのち、運営統合の削減効果等により、想定しているのれんの償却を考慮しても利益が十分に確保できる見通しです。また、第三者評価の結果の通り、DCF法による算定からも適正な譲受価格と判断しております。</p>

## 第三者割当増資の実行。希薄化率は約5%と限定的

嵐 保憲氏の資産管理会社であるMandarin Orange合同会社を割当予定先とした第三者割当増資を実行します。同氏には当社に参画していただき、企業価値及び株主価値を向上に取り組めます。

	概要
払込期日	2024年8月19日
発行新株式数	普通株式 168,100株
発行価額	1株につき 金892円
調達資金の額	1億4900万円
募集又は割当方法 (割当予定先)	Mandarin Orange合同会社に対する第三者割当の方法によります。
その他	本新株式の発行については、金融商品取引法に基づく有価証券届出書の効力発生を条件としております。

今回の資金調達にあたり既存株主の皆様への影響も考慮し、その他の様々な選択肢についても検討いたしました。本第三者割当増資が最善であり企業価値向上に資すると判断しております。

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これら将来の見通しに関する記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されています。これらの記述は、将来の結果や業績を保証するものではありません。このような将来予測に関する記述には、必ずしも既知および未知のリスクや不確実性が含まれており、その結果、将来の実際の業績や財務状況は、将来予想に関する記述によって明示的または黙示的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内および国際的な経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限られるものではありません。また、当社以外の事項・組織に関する情報は、一般に公開されている情報に基づいており、当社はそのような一般に公開されている情報の正確性や適切性を検証しておらず、保証しておりません。

# 会社概要



会社名	株式会社fonfun(フォンファン 英語表記 fonfun corporation)			
代表者	代表取締役社長 水口 翼			
資本金	100,000千円 (2024年3月31日現在)			
上場取引所	東京証券取引所 スタンダード市場 証券コード2323			
役員構成	取締役	八田 修三	常勤監査役	蓮尾 倫弘
	取締役	松井 都	監査役	高森 厚太郎
	取締役	小川 真輔	監査役	鎌形 尚
	社外取締役	緒方 健介		
	社外取締役	小柳 肇		
	社外取締役	古久保 武紀		
所在地	東京都渋谷区笹塚2-1-6 JMFビル笹塚01 6階			
設立	1997年3月3日			
従業員数	25名 (2024年3月31日現在)			
事業内容	DXソリューション事業(ソフトウェア開発事業)、クラウドソリューション事業(SaaS・プロダクト事業)			

## X(旧Twitter) 公式アカウント

fonfun公式アカウントを運用しています。IRや事業の情報を配信しています。ご興味のある方はフォローお願いします。



@fonfun2323

2026年3月までに

売上高 20億円 EBITDA 4億円 エンジニア人数 100名 時価総額 100億円

エンジニア採用

100名体制  
海外オフショア

DX事業

中核となる顧客  
基点のDX事業

ネット領域  
M&A

今後の成長ドライ  
バーとなるM&A

IRの充実

株主を意識した  
経営への変更

新中期経営計画「プロジェクトフェニックス」はfonfunのコーポレートサイトでも掲載しております。 <https://www.fonfun.co.jp/ir/plan/>

Phoenix, fly high!



株主と共に飛躍する銘柄へ

【注意事項】本資料における、将来の予想については、当社が把握しうるかぎりの情報をもとにしておりますが、今後の環境の変化等により、予想と異なる結果になることがあります。本資料をもとに意思決定を行った結果について、当社は一切の責任を負いません。ご了承ください。